

APS-SP101(ハイレゾスピーカーシステム)シリーズ

取扱説明書

<ORC8134-A>



このたびは、パイオニア製 APS-SP101 をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、「取扱説明書」は、「保証書」(本書に記載)と一緒に必ず保管してください。

- 本機は、日本国内専用モデルですので、日本国外での本機の保守・修理などのサポートは行っておりません。本書に記載されている内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されている会社名、製品名およびシステム名は各社の登録商標ですが、TM、® マークは明記しておりません。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(たとえば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

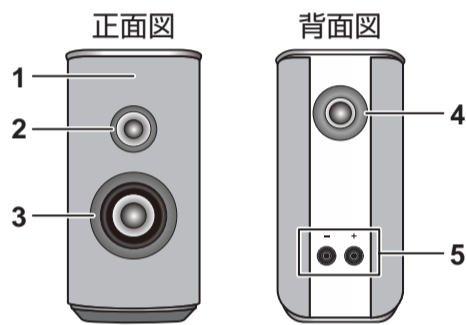
同梱物を確認する

同梱物として次のものが入っていることを確認してください。

- スピーカー 2 台
- スパイク(OH8318) 真鍮製、4 個
- スパイク受け(OEB8099) クッション、4 枚
- 取扱説明書(保証書含む) 本書
- すべり止め(OEB8094) 8 枚
- スピーカーケーブル(ODF8039) 1.5 m、2 本

* 同梱されていない付属品がありましたら、お買い上げの販売店または弊社修理受付窓口にご相談ください。

各部名称



- 1 保護ネット**
保護ネットは取り外し不可
- 2 ツイーターユニット**
保護ネットの内側に配置
- 3 フルレンジユニット**
保護ネットの内側に配置
- 4 バスレフポート**
- 5 スピーカー入力端子**
手動ネジ式、金メッキ

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ⚠ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。
- 🚫 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。
- ❗ 記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。

警告

組み立て、取り付けの不備、取り付け強度不足、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

【使用方法】

- ⊘ 小さな部品をお子様の手の届くところに置かないでください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- 🚫 分解禁止です。修理が必要な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理受付窓口にご相談ください。

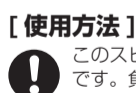
【設置】

- ⊘ 本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災の原因となります。
- ⊘ 壁や天井に取り付けたり、棚の上など高い所に設置しないでください。

【使用環境】

- 🚫 この機器に水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 🚫 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意



【使用方法】

このスピーカーシステムのインピーダンスは、8 Ω です。負荷インピーダンスが 8 Ω 対応のアンプ(スピーカー出力端子に 8 Ω 適合の表示があるもの)に接続してお使いください。

- ⚠ スピーカーを過大入力による破損から守るため、下記の注意事項をお守りください。
 - ・許容入力以上を入力しない。
 - ・本機を含む AV 機器をアンプへ接続するときはアンプの電源を OFF にする。
 - ・グラフィックイコライザーで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。
 - ・小出力アンプで無理に大きな音を出さない(アンプの高調波歪が増え、スピーカーを破損することがある)。

- ⊘ 音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、故障や火災の原因となることがあります。
- ⊘ 本機に乗ったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

注意

【使用方法】

- ⊘ 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。
- ⊘ バスレフポートなどから異物が混入したり、液体が侵入しないようにしてください。異物や液体が電気回路に触れてショートすると、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- ⊘ スピーカーユニットには強力な磁気回路を用いています。鉄などの磁性体を不用意に近づけないでください。保護ネットや振動板を破損する恐れがあります。

【設置】

- ⊘ 直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に設置しないでください。火災の原因となることがあります。
- ⊘ スパイク、スパイク受けおよびすべり止めは、小さなお子様の手が届くところに置かないでください。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- ⚠ スパイク受けを使用せずに本機を設置した場合、設置した机などにキズをつける可能性があります。設置する際は、スパイク受けをご使用ください。

設置

設置する場所に応じて、付属のスパイクまたは、すべり止めを使用してください。

設置する場所によって、すべり止めの効果が不十分になることがありますので、すべりやすい場所には設置しないでください。

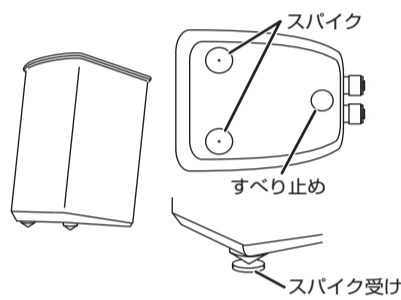
スパイク取り付け例

【内容】

- スパイク(真鍮、4 個)
- スパイク受け(クッション、4 枚)
- すべり止め(2 枚)

【取り付け方法】

スパイクをご使用になりますと不要振動が抑えられます。



- ⚠ **取り付け方に関するご注意**
スパイクとすべり止めには両面テープがついています。スパイクは、セパレータをはがして取り付けてください。すべり止めは、シートからはがして取り付けてください。

注意

【設置】

- ⊘ ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- ⚠ テレビ、オーディオ機器などに本機を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
- ⊘ 直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くには設置しないでください。素材や塗装の収縮によるエンクロージャーの変形、変色およびスピーカーが故障する原因になります。人が不快に感じる環境は、スピーカーにとっても同じです。快適な環境でご使用していただくことにより、本来の性能を十分に発揮できます。
 - ・クーラーやストーブなどで、お部屋を急激に冷やしたり暖めたりすると、お部屋が乾燥しすぎることがあるのでご注意ください。
 - ・外気の影響を受けやすい窓際などでは、結露する恐れがありますのでご注意ください。

この製品をご使用の際は、製品底面に表示している安全に関する情報をご確認ください。

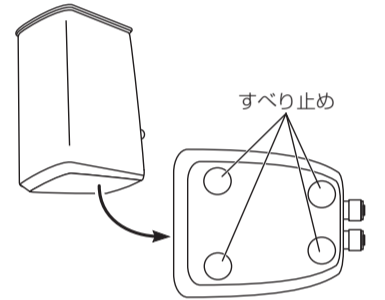
D3-4-2-2-4_B1_Ja

すべり止め取り付け例

【内容】

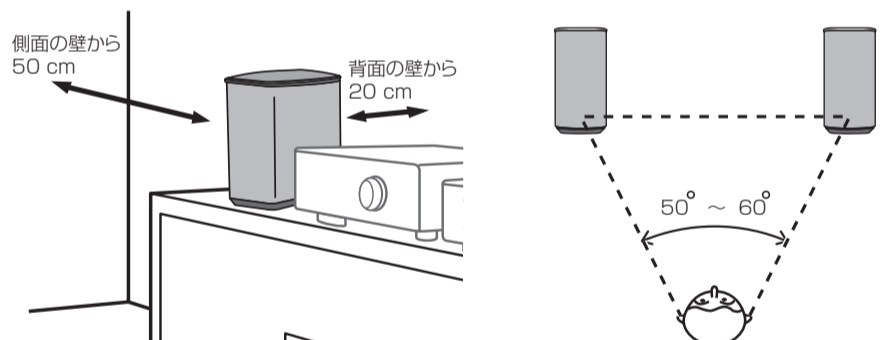
- すべり止め(8 枚)

【取り付け方法】



- ⚠ **取り付け方に関するご注意**
すべり止めはシートからはがして取り付けてください。

設置場所について

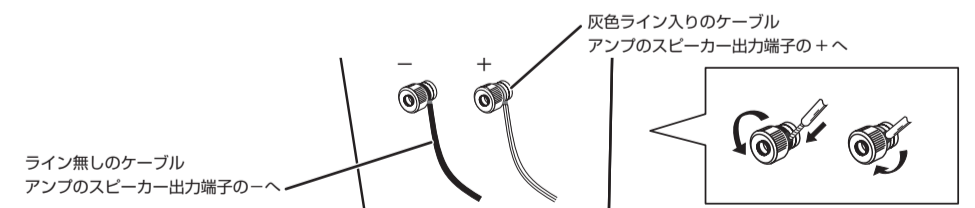


- 設置場所は床面のしっかりした場所を選び、壁面からは図に示す程度の距離を目安にして設置してください。
- スピーカーシステムの再生音は、リスニングルームの条件によって影響を受けやすいものです。低音域の音を大きくする場合は壁の近く、弱くする場合は部屋の中央部に配置します。
- 左右のスピーカーは、リスニングポジションに対して等距離になるように設置すると自然なステレオ感が得られます。スピーカーケーブルは左右同じ長さのものをご使用ください。
- 本機は防磁型ではありません。磁気の影響を受けやすいもの(磁気テープを使用したキャッシュカードなど)を本機付近に置かないでください。

接続

- 外部アンプの電源スイッチを切る。(POWER OFF)
- スピーカーの入力端子へスピーカーケーブルを接続する。

入力端子の極性は赤がプラス(+)、黒がマイナス(-)です。手で入力端子のツマミを左側(⊖)に回して緩め、スピーカーケーブルの先端を端子の穴に差し込み、ツマミを右側(⊕)に回して締め付けます。



- スピーカーケーブルをアンプのスピーカー出力端子に接続する。

詳しくは、アンプの取扱説明書をご覧ください。

接続に関するご注意

- ケーブルの先端が端子へ確実に接続されていることを確かめてください。不完全な接続は、音とぎれたり、雑音が出たりする原因となります。
- ケーブルの芯線はしっかりねじり、スピーカー端子からはみ出していないことを確認してください。芯線をねじる際は怪我などにご注意ください。
- ケーブルの芯線がはみ出して、他の芯線や製品の金属部分に触れると、アンプに過大な負荷が加わって動作が停止したり、故障することがあります。
- アンプに接続したときに、片方(スピーカー R またはスピーカー L)のスピーカーシステムの極性(+、-)を間違っていない場合、正常なステレオ効果が得られなくなります。

保証とアフターサービス

保証書について

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

連絡していただきたい内容

- ご住所：
- お名前：
- お電話番号：
- 製品名：ハイレゾスピーカーシステム
- 型番：APS-SP101J
- お買い上げ日：
- 故障の状況（できるだけ詳しく）

スピーカーのお手入れ

- 通常は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は、水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに付属の注意事項をよくお読みください。
- スピーカーユニットを指などで触らないでください。



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所へのおもいやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めたりするののも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

仕様

型式.....	位相反転式ブックシェルフ型
スピーカー構成.....	2ウェイ方式フルレンジ.....66mmコーン型トウイーター.....26mmセミドーム型
インピーダンス.....	8Ω
実効周波数帯域.....	75Hz～40kHz (JEITA)
最大入力.....	40W (JEITA)
出力音圧レベル.....	80dB (2.83V)
外形寸法*.....	103mm (幅) x 205mm (高さ) x 140mm (奥行)
	*突起物含む
質量.....	1.3kg/1台
動作温度.....	+5℃～+35℃
動作湿度.....	5%～85% (結露のないこと)
保存温度.....	-40℃～+60℃
保存湿度.....	5℃～90℃ (結露のないこと)

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器もあわせてお調べください。以下の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い求めの販売店またはカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

症状	原因	対策
音が出ない。	音量が最小になっていませんか。	音量を適度に上げてください。
	メディアプレーヤーなどの再生ソフトウェアボリュームが最小またはミュートになっていませんか。	音量を適度に上げるか、ミュートを解除してください。
	パソコン本体、またはパソコン上のボリュームコントロールがミュートになっていませんか。	ミュートを解除してください。
	スピーカーケーブルが正しく接続されていますか。	・スピーカーケーブルを正しく接続してください。 ・ケーブルが断線したり破損していないか確認してください。
	ヘッドホンが接続されていませんか。	ヘッドホンを外してください。接続するアンプによっては、ヘッドホンプラグの挿入検知によりスピーカー出力をミュートする場合があります。
片方のスピーカーから音が出ない。	スピーカーケーブルが正しく接続されていますか。	スピーカーケーブルを正しく接続してください。
音が歪む。	音量が大きすぎませんか。	音量を小さくして使用してください。
	メディアプレーヤーなどの再生ソフトウェアボリュームが小さくなっていませんか。	再生ソフトウェアのボリュームを最大に設定し、アンプでボリューム調整すると改善する場合があります。

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>

「0120」で始まる【☎】フリーコールおよび【☎】フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

- 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00
(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

- 家庭用オーディオ/ビジュアル商品 ☎ 0120-944-222 一般電話 044-572-8102
- ファックス 044-572-8103
- インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>
※商品についてよくあるお問い合わせ・お客様登録など

修理窓口のご案内 ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00
(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

- 電話 ☎ 0120-5-81028 一般電話 044-572-8100
- ファックス ☎ 0120-5-81029
- インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/purpose/repair/>
※インターネットによる修理のお申し込みを受けております

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00
(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

- 電話 ☎ 0120-5-81095 一般電話 044-572-8107
- ファックス ☎ 0120-5-81096

平成26年6月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.060

保証書

持込修理

品名	機種
Hi-Res SPEAKER SYSTEM	APS-SP101J
お客様	お名前 様
	ご住所 〒
	電話番号 ()
	お買い上げ日 取扱販売店名・住所・電話番号
	年 月 日
保証期間(お買い上げ日より)	
本 体	1 年

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店または修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス拠点で無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店または弊社サービス拠点にご依頼ください。
- ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、修理受付窓口にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧等による故障および損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛用カーステレオ等搭載用製品を除く）・船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
 - (ホ) 消耗品（各部ゴム、ケーブル等）の交換
 - (ヘ) 本書の提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
 - (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
 - (リ) 出張修理をご希望された場合の出張費用、引取修理をご希望の場合の引取・お届けの配送費用
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付窓口にお問い合わせください。

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

お問合せ先：カスタマーサポートセンター

©2014パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

- 4 -

<ORC8134-A>